

令和  
2年

2月

# 二千畳 講師の法話

(前半)

〔日〕		〔講師〕	〔演題〕
1日 土	午前	杉本 啓太	因果の道理
	午後	加藤 冬美	「無明の闇を破するゆえ」のご和讃
2日 日	午前	三浦 浩人	後生の一大事
	午後	扇玉 信一	真実の自己
3日 月	午前	岸本 聡子	親鸞閉眼せば
	午後	山本 恭子	因果の道理
4日 火	午前	柳沢 恵	真実の自己
	午後	岩田 翔平	白骨の章
5日 水	午前	水上 拓	歎異抄第四章
	午後	富田 俊介	因果の道理
6日 木	午前	西田 恵美	「人身受け難し 今すでに受く」のお言葉
	午後	岡崎 美恵子	なぜ仏教は聞かねばならないのか
7日 金	午前	嶋津 康文	「人身受け難し 今すでに受く」のお言葉
	午後	柴 裕二	正信偈
11日 火 休	午前	山本 博	三世因果の道理
	午後	宮本 志津雄	「超世の悲願ききしより」のご和讃
12日 水	午前	中本 英	苦悩の根元
	午後	井上 春雄	因果の道理
13日 木	午前	近藤 信昭	因果の道理
	午後	柴 加純	「人身受け難し 今すでに受く」のお言葉

令和  
2年

2月

# 二千畳 講師の法話

(後半)

〔日〕		〔講師〕	〔演題〕
14日 金	午前	岡安 将太	なぜ生きる
	午後	西田 進	なぜ親鸞聖人は、死骸を魚に与えよ と言われたか
15日 土	午前	山崎 典子	真実の自己
	午後	前嶋 雄大	因果の道理
16日 日	午前	加藤 恒人	親鸞聖人が教えられた本当の私とは
	午後	大見 滋紀	因果の道理
17日 月	午前	有国 孝憲	阿弥陀仏の本願
	午後	中川 久	蓮如上人の御遺言
18日 火	午前	半田 携委子	「人身受け難し 今すでに受く」のお言葉
	午後	秋元 広之	「生死の苦海ほとりなし」のご和讃
19日 水	午前	宮前 日出人	人間の真相
20日 木	午前	花岡 孝子	なぜ生きる
	午後	前川 美千代	正信偈
21日 金	午前	高松 良行	平生業成
	午後	伊藤 康弘	弥陀の誓願
29日 土	午前	吉田 賢性	因果の道理
	午後	原田 講平	「生死の苦海ほとりなし」のご和讃

午前 9時 30分 勤行  
10時 5分 説法(途中15分休憩)  
11時 40分 恩徳讃

午後 1時 30分 勤行  
2時 5分 説法(途中15分休憩)  
3時 40分 恩徳讃

●本館玄関からお入りください。

お問い合わせ

親鸞会館受付 0766-56-0150